

Greg Brewer

グレッグ ブリュワー

サンタ・バーバラの魅力を最大限に引き出すトップワインメーカー

グレッグ・ブリュワーは、カリフォルニアで30年以上に渡り醸造家としてのキャリアを築きあげてきたトップワインメーカーです。彼が手がけるサンタ・バーバラ・カウンティの冷涼な気候を反映したワインは、ワイン専門誌や評価サイトで高得点を獲得し、近年ますますその存在感を高めています。また彼は、サンタ・リタ・ヒルズ AVA 設立の立役者としても知られ、この地域のワインの名声の確立に貢献しました。そうした功績が認められ、2020年に彼は優れた醸造家に贈られる、ワイン・エンスージアスト誌のワインメーカー・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。



現在、グレッグはダイアトム、ブリュワー・クリフトン、エクス・ポスト・ファクトの3つのブランドのワインを手掛けています。その中でもプライベートブランドであるダイアトム・シャルドネは、著名なワイン評価メディアであるヴィノスやワイン・スペクテーターのTOP100に選出されるなど高い評価を獲得しています。また、彼が1996年に友人とともに立ち上げたブランド、ブリュワー・クリフトンのシャルドネとピノ・ノワールは、ミネラル感を伴う張りのあるスタイルを特徴とし、リリース以来、根強い人気を誇ります。

■異色の経歴を持つ醸造家■ 卓越したワインを手掛けるグレッグですが、ワインの仕事に就く前は、カリフォルニア大学サンタ・バーバラ校でフランス語の講師として働いていました。彼の人生で大きな転機となったのは、1991年に始めたサンタ・バーバラ・ワイナリーでのアルバイトでした。そこでの経験がきっかけとなり、ワイン造りに目覚めた彼は、後にワインの生産に携わるようになり、サンタ・バーバラ・ワイナリーのアシスタント・ワインメーカーとして才能を発揮しました。その後も彼のワインへの情熱はとどまることを知らず、1996年に友人のスティーブ・クリフトンとともに二人の名を冠したブランド、ブリュワー・クリフトンを設立。その傍ら、1997年～2015年までサンタ・バーバラにあるメルヴィル・ワイナリーでワインメーカーを務め、コンサルタント業にも携わるなど活躍の場を広げてきました。スティーブがブリュワー・クリフトンを去って数年経った2017年にブリュワー・クリフトンは、ジャクソン・ファミリー・ワインズの傘下になりました。以来、グレッグは、サンタ・バーバラのテロワールの素晴らしさを世界中に広めるべく、さらなる品質向上を目指し、日々真摯にワイン造りに取り組んでいます。

■テロワールの個性を反映したワイン造り■ カリフォルニア南部に位置しながらもサンタ・バーバラがカリフォルニアで最も冷涼な地域の一つと言われる理由は、そのユニークな地形にあります。山脈が東西方向に伸びているため、太平洋側を流れる寒流がもたらす冷たい風が内陸に流れ込みやすく、冷涼な気候が形成されます。土壌は海底に堆積したプランクトン化石を含む砂質や粘土質等で構成されています。グレッグは、海の影響を強く受けたサンタ・バーバラのテロワールの個性をワインに忠実に表現することを自らの使命としています。そのため、畑では持続可能な農法を取り入れ、丹念にブドウの樹を手入れし、セラーではブドウの持ち味を生かすべく、人的介入を最小限に抑えた醸造を実践しています。このようにして造られるサンタ・バーバラの魅力を含んだワインは、生き生きとした果実味、ミネラル感、そしてフィネスを備え、多くのワイン愛好家を魅了してやみません。



～ Diatom ～ ダイアトム

2005年がファーストヴィンテージのグレッグ・ブリュワーのプライベートブランド「ダイアトム」は、「海を表現したワインを造りたい」というグレッグの強い情熱から生まれました。引き算の美学とフィネスを追求したワインは、ピュアさと張り詰めた緊張感を備え、仄かな海塩のニュアンスがこの土地の個性を繊細に映し出しています。ワイン名は、サンタ・バーバラの沿岸部にみられるプランクトン化石が堆積してできた珪藻土に由来しています。

2023 Diatom Chardonnay Santa Barbara County

上代価格 ¥7,000 (税抜)

2024 Diatom Chardonnay Santa Barbara County

上代価格 ¥7,500 (税抜)

ダイアトム シャルドネ サンタ バーバラ カウンティ JANコード: 4543190704212(2023VT), 4543190704458(2024VT)

2023VT がジャパン・ワイン・チャレンジ 2024 で金賞受賞&ヴィノス「Top 100 Wines of 2024」で 91 位を獲得

2024VT がワイン・スペクテーター「Top 100 Wines of 2025」で 18 位を獲得!

■テクニカル情報■ 【辛口/白】 産地: カリフォルニア/セントラルコースト/サンタ・バーバラ/ロス・アラモス・ヴァレー 畑: ミッションヒルズ 100% 収穫時期: 9月末～11月中旬 品種: シャルドネ 100% (4, 17, 72, マウンド・エデンのクローン) 土壌: 主に砂質 醸造: 収穫は約4週間かけて行う(区画ごとにブドウの熟度が異なるため)。ステンレスタンクで低温発酵。マロラクティック発酵は行わない。収穫から2～3ヶ月で瓶詰。

■コメント■ レモンや柑橘類の花、湿った砂を思わせるアロマを持ち、白桃の風味に仄かに塩気が感じられる。緻密でバランスの良い味わい。

2023VT★ヴィノス 94 点: 実に素晴らしい。芳醇なアロマを持つ洗練としたワインで、果実の力強さと躍動感が綺麗に一体化している。アプリコットやミント、白い花の豊かなアロマが印象的。◀飲み頃: 2024-2030年 | 2024/7 掲載▶

2023VT★ワイン・スペクテーター-93 点: 白桃やカリン、パイナップルを思わせる濃厚なアロマにオレンジの花やレモンカードのアロマが溶け合い、グラスから勢いよく香り立つ。心地よい酸に加えて、海塩を思わせる爽やかなミネラルやレモンバーベナのニュアンスが後味に漂う。今が飲み頃。◀飲み頃: 2024年 | 2024/5/1 掲載▶

2023VT 他誌評価: ★ジェームス・サックリング 93 点 ★ワイン・エンスージアスト 92 点 ★ワイン・アドヴォケート 89 点

2024VT★ワイン・スペクテーター-93 点: 熟した洋ナシやジンジャー、ポメロ(文旦)を思わせる風味が綺麗に溶け合う白。伸びやかな酸が魅力の引き締まった味わい。ライムの皮や白コショウ、タラゴンの風味とともに潮風のようなニュアンスが余韻に残る。◀2025/11/30 掲載▶



担当: @millesimes.co.jp 株式会社ミレジム Tel.03-3233-3801 Fax.03-3295-5619

Millésimes

2024VT★ジェームス・サックリング 93 点:瑞々しく、ジューシーな味わい。飲み始めから一貫して続くピュアさと長い余韻が印象的。塩味やミネラル、春の花々、レモン、新鮮な果実の香りがあり、メロンのワタのような質感が余韻に心地よいアクセントを添える。今飲んででも熟成させても楽しめる。《2025/4/18 掲載》

2024VT 他誌評価:★ヴィノス 93 点 ★ワイン・エンスージアスト 92 点 ★ワイン・アドヴォケイト 90 点

～ Brewer Clifton ～ブリューワー クリフトン

ブリューワー・クリフトンでは、ユニークな気候・地理的特性を擁するサンタ・リタ・ヒルズ地区の個性を生かしたワイン造りを行っています。マシャド、ハップグッド、ペリルーン、3D など、それぞれ特徴の異なる畑から複雑性に富んだワインが生み出されています。

マシャド	栽培面積:約 6ha 土壌:砂質と粘土のローム土壌 クロ・ペペ・ヴィンヤードに接する区画。主にピノ・ノワール(ポマール、メリー・エドワード、マウント・エデン、459)を栽培し、0.8ha の小区画(砂質)でシャルドネ(スウィーニー・キャニオン)を栽培。
ハップグッド	土壌:粘土質ローム シャルドネ(マウント・エデン)とピノ・ノワール(多様なクローン)を栽培。ボリューム感のある濃厚なワインに仕上がる。
ペリルーン	土壌:砂質、粘土質 標高、地形、土壌の性質が大きく異なる多様性に富んでいる。42 区画で、それぞれの区画に応じて厳選したクローンを使用。
3D	約 4ha に及ぶ砂質土壌の区画では、シャルドネのクローン(4、76、ハイド、マウント・エデン、シー・スモーク・ウェンテ)を栽培。ピノ・ノワール(スワン、ポマール、667)も少量のみ栽培。



2023 Brewer Clifton Chardonnay Sta. Rita Hills

上代価格 ¥9,000 (税抜)

ブリューワー クリフトン シャルドネ サンタ リタ ヒルズ

JAN コード: 4543190704007

ライムやレモン、ユズ、オレンジの爽やかなアロマと仄かな塩味が魅力のシャルドネ。

■テクニカル情報■ 【辛口/白】 産地:カリフォルニア/セントラルコースト/サンタ・バーバラ/サンタ・リタ・ヒルズ
品種:シャルドネ 100% 畑:3D、マシャド、ハップグッド、ペリルーン
醸造:全房圧搾。ニュートラルな樽を使用。マロラクティック発酵は自然に任せている(あえて発酵を促進しない)。

■コメント■ レモンやキウイ、オレンジの花、スイートバジルの華やかなアロマにジャスミン、ライム、ジンジャー、ミネラルのニュアンスが香る。オレンジの皮に加えて海水を思わせる爽やかさが口中に広がる。

★ジェームス・サックリング 94 点:躍動感のある質感豊かなシャルドネ。火打石や貝殻の香りにやや熟したリンゴやアーモンドの薄皮のニュアンスが重なる。張りのある生き生きとした酸がフィニッシュまで続く。今飲んででも熟成させても楽しめる。《2025/8/18 掲載》

★ワイン・スペクテーター93 点:ミカンやマイヤーレモン、ライム、ポメロ(文旦)を思わせる引き締まった風味が主体の濃厚で調和のとれた味わい。レモングラスやレモンタイム、オレガノの心地よい香り。フレッシュで伸びやかな酸とヒマラヤ産の岩塩を思わせる塩味が躍動感のある余韻を生む。《2025/11/30 掲載》

他誌評価:★ジェブ・ダナック 95 点 ★ワイン・アドヴォケイト 92 点 ★ヴィノス 92 点 ★ワイン・エンスージアスト 92 点



2023 Brewer Clifton Pinot Noir Sta. Rita Hills

上代価格 ¥11,000 (税抜)

ブリューワー クリフトン ピノ ノワール サンタ リタ ヒルズ

JAN コード: 4543190704014

全房発酵で造られる繊細で芳醇なピノ。熟した茎を加えることで骨格や旨味が増え、風味豊かな味わいに仕上がります。

■テクニカル情報■ 【辛口/赤】 産地:カリフォルニア/セントラルコースト/サンタ・バーバラ/サンタ・リタ・ヒルズ
品種:ピノ・ノワール 100% 畑:3D、マシャド、ハップグッド、ペリルーン 醸造:全房発酵。ニュートラルな樽を使用。

■コメント■ ザクロやホワイトティー、ラズベリーのアロマに乾燥イチジク、白トリュフ、熟したチェリーのニュアンスが広がる。後味にルイボ스티ーの香りが続く心地よい味わい。

★ジェームス・サックリング 95 点:全房発酵(約90%)の特徴が香りや味わいにはっきりと感じられ、グリップの効いた質感がワインにしっとりとした骨格を与えている。瑞々しい果実味を湛え、チェリーやチェリーの種、紅茶のタンニン、森の下草やスパイスの心地よい風味にローズヒップやジュニパーのニュアンスが重なり、中盤から終盤にかけて見事な調和を見せる。今飲んで、寝かせてもいいだろう。《2025/8/18 掲載》

★ヴィノス 93 点:開放的で親しみやすいふくよかな味わい。生き生きとした酸と仄かに浮き立つフローラルなアロマがこのワインの透明感、エネルギー、そしてこの地域の個性を際立たせている。まさにサンタリタ・リタ・ヒルズのエッセンスが詰め込まれたワイン。塩気のあるクランベリー、砕いた石のようなミネラル、ローズウォーター、オレンジピールの風味が見事な調和を見せる。エントリーレベルのサンタ・バーバラ産ピノ・ノワールで、これ程テロワールの個性がはっきりと表れたものは、そう簡単には見つからないだろう。《飲み頃:2025-2033 年 | 2025/8 掲載》

他誌評価:★ワイン・エンスージアスト 94 点 ★ワイン・アドヴォケイト 92 点 ★ワイン・スペクテーター91 点

